

桜ヶ丘老人いこいの家 利用者等による意見交換会

～ご意見に対する指定管理者の考え・対応～

指定管理者：リリーフ・みのお

開催日：令和3年12月17日

開催場所：桜ヶ丘老人いこいの家

参加人数：6名

項	ご意見（要約）	考え
1	<ul style="list-style-type: none"> • いこいの家の稼働率について 	<ul style="list-style-type: none"> • 年度 利用者総数 1日平均 平成30年度 10,478人 36.5人 令和元年度 9,451人 32.9人 令和2年度 3,576人 14.5人 令和3年度 2,310人 15.5人 12月末 新型コロナウイルスの感染による臨時休館 （元年度1ヶ月、2年度2ヶ月、3年度2ヶ月）の影響で激減。利用控える方もみられるが、令和3年7月以降緊急事態宣言解除後は少し増加傾向にあります。
2	<ul style="list-style-type: none"> • 講演会の実施希望に対する考え方について 単に聴講だけでは人が集まらない。 参加者の知識向上につながるような事業を実施し「量」から「質」への転換が必要であると考えます。 	<ul style="list-style-type: none"> • アンケートの事業実施要望が最も多い項目が講座、イベントの充実であります。 要望は多種、多様でありすべての人のニーズに对应されないため、事業実施にあたっては従来から主催者が目標を決め、企画段階から情報収集を図り、実施に向け内容等を検討しています。
3	<ul style="list-style-type: none"> • 新聞購読について 	<ul style="list-style-type: none"> • 以前にも要望をいただきましたが、新聞は隣接の図書館において閲覧可能であることから、必要度、費用の面からも購読しないこととします。
4	<ul style="list-style-type: none"> • トイレのウォシュレット化は毎年要望に上がっているが実施見込みはあるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> • トイレのウォシュレット化については、毎年要望がでており、箕面市にも改善要望を出しております。利用者のご要望に对应するよう、早期の改善に向けて強く要望をしていきます。